



安全で安心な水の安定供給をめざして！

山武水道 広報

発行：山武郡市広域水道企業団
企画財政課企画班
〒283-0062
東金市家徳 361-8
☎0475 (55) 7851 (代表)
http://www.water-sansui-ki.jp
e-mail:kikaku@water-sansui-ki.jp



さんすいちゃん

新企業長の挨拶

企業長の就任にあたって

山武郡市広域水道企業団
企業長 金坂昌典



この度、平成二十七年十一月十七日付けをもちまして、山武郡市広域水道企業団の第十五代企業長に就任いたしました大網白里市長の金坂昌典でございます。水道事業はライフラインの一環として、社会経済活動全般にわたり欠くことのできないものとなっております。

当企業団は、創設以来四十一年が経過した現在、給水人口及び水需要の伸び悩みなどによる料金収入の低迷や創設当初に建設した水道施設が更新時期を迎えており、水道事業を取り巻く環境はさらに厳しくなることが予想されるところであります。

このような状況下ではありますが、地域の皆様に安全で安心な水を引き続き安定供給するとともに、より一層の事務の効率化と健全な財政基盤の確立に努める所存でありますので、今後とも皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年度決算が認定されました

平成27年8月17日に開催された企業団議会8月定例会において、平成26年度の決算が認定されました。本年度は、平成22年12月に策定した「地域水道ビジョン2010」（平成23年度～平成32年度）及び「山武郡市広域水道企業団中期経営計画」（平成23年度～平成27年度）に基づき、安全で安心な水を安定供給するため、経営基盤を強化するとともに、水道施設の整備を図りながら安定給水の確保に努めてまいりました。

業務状況につきましては、本年度末の給水人口は16万2,238人で普及率は93.0%となり、年間総給水量は1,850万2,030m³で、前年度と比較して32万m³の減、年間有収水量は1,671万1,741m³で28万9,748m³の減となり、この結果、有収率は前年度と同率の90.3%となりました。

主要な建設改良事業につきましては、安定的な給水の確保と耐震性の向上を図るため、配水管関連事業で配水管改良工事や布設・移設工

事を行い、5億8,187万円支出し、延べ8,206.4mの配水管を布設しました。また、配水場設備関連事業では、配水場電気設備の更新工事及び配水ポンプ設備更新工事を行い、2億628万円を支出しました。

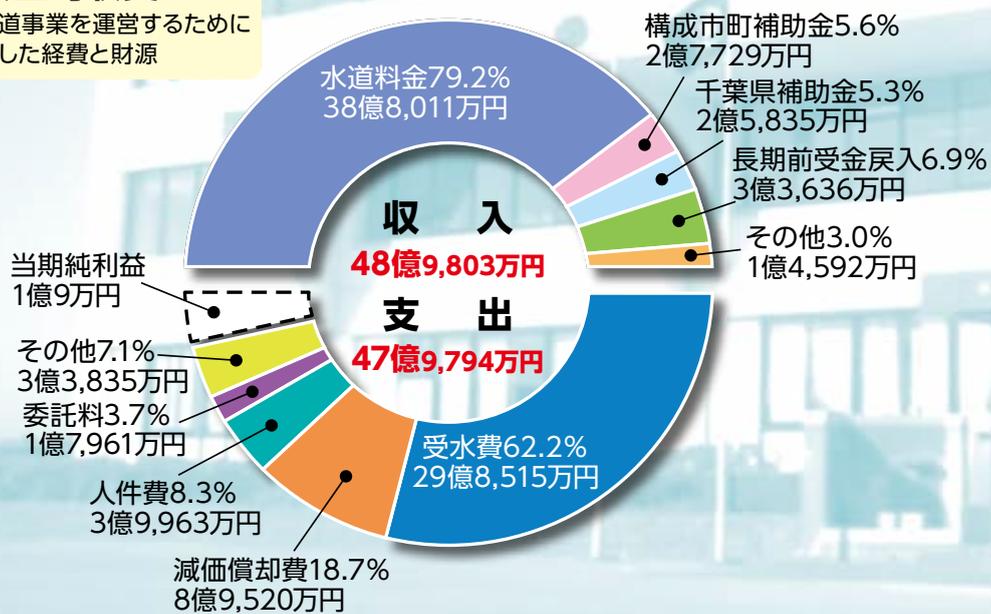
財政状況につきましては、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）において、総収益が48億9,803万円、総費用が47億9,794万円で当期純利益が1億9,903万円計上されました。

資本的収支（消費税及び地方消費税込み）においては、工事負担金等の2,534万円を財源として、建設改良費等に10億9,097万円支出し、不足額の10億6,563万円は内部留保資金などで補てんしました。

以上が決算の概況でございますが、今後とも社会経済情勢の変化による水需要の動向等を見据えながら、経営の健全化を推進していくとともに、より質の高い給水サービスの実現を目指し、なお一層の経営努力を重ねてまいります。

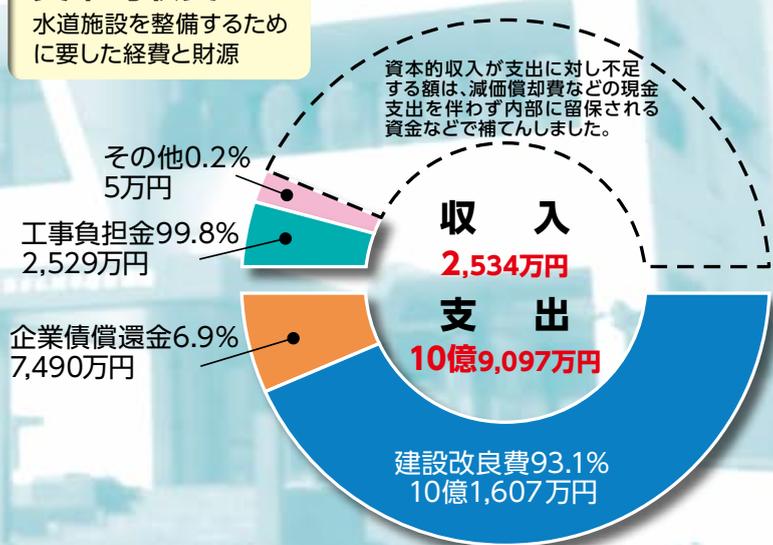
収益的収支

水道事業を運営するために要した経費と財源



資本的収支

水道施設を整備するために要した経費と財源



冬は感染症の季節です

～予防対策は万全ですか？～

気温が低く、空気が乾燥しやすい冬は、インフルエンザをはじめ、ノロウイルスによる感染性胃腸炎などの感染症が流行します。感染予防の基本は「手洗い」や「うがい」です。身近な水道水でのこまめな「手洗い・うがい」を習慣づけて、インフルエンザウイルスやノロウイルスなどによる感染症を予防しましょう。

○手洗いはしっかりと！

手洗いは、水でよく手をぬらした後、石けんを使用して最低でも15秒以上行いましょう。指の間、付け根、指先、爪の間、親指と手のひらをねじるように洗い、手首も忘れずに洗います。石けんで洗い終わったら水で十分に流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かしましょう。

